

# サイコメトラーE I J I   P s y c h o - m e t r e r 映児 (1997)

メディア TV  
ジャンル  
製作国 日本  
色彩 Color  
1997/01/11 ~ 1997/03/15  
TV放映 土曜日  
21:00~21:54  
日本テレビ

【解説】  
「サイコメトリーとは、物や人に触れることでそこに刻まれた過去の出来事や記憶の断片を読みとる、特殊能力である」（NAより）  
左手で触れた物から過去を知ることのできる高校生・明日真映児は、犯罪心理プロファイリングを専門とする女刑事・志摩亮子にその能力を知られ、連続少女殺人事件の証拠品をサイコメトリーさせられる羽目になる。これを契機に、次々と起こる難事件へ様々な理由から協力していく映児の活躍を描いた同名コミック原作のサイコスリラー。  
「土9枠」という言葉が用いられるまでになったこの時間枠特有の非日常的な設定や一風変わった演出は本作でも遺憾なく発揮され、中でも放電現象を連想させるサイコメトリーのビジュアルや、ハンドカメラを多用した臨場感あふれる画面の印象は強烈である。一方ひたすらダラダラとした映児達の日常や、知識はあるが実務経験に乏しい志摩の描写にはどこか気の抜けたような雰囲気 が用いられ、アクティブなシーンとの間で対照をなしている。  
映児と志摩が必ずしも良好な関係にはない点もストーリーに緊迫感を与えており、志摩の心理学研究室時代の友人・沢木昇によって引き起こされる人間関係の崩壊と彼の暴走を描いた最終話でもこのギスギスした感覚が十分に生かされている。“サイコメトラーであること”をストーリーの要所所で効果的に用いた脚本も見事。全10回。

【クレジット】		
演出	堤幸彦	Yukihiko Tsutsumi
	佐藤東弥	
	大谷太郎	
チーフプロデューサー	小杉善信	
プロデューサー	樫山裕子	
	蒔田光治	
	安童夕馬	
原作	朝基まさし	
	田子明弘	
	小原信治	
脚本	大石哲也	
	寺田創一	
	D J   K R U S H   DJ Krush	
出演	松岡昌宏	明日真映児
	大塚寧々	志摩亮子
	井ノ原快彦	田宮章吉
	永澤俊矢	羽根山警部

松本恵  
小原裕貴  
田辺誠一  
長江英和  
若松恵  
三宅弘城

明日真恵美  
葛西裕介  
沢木晃